

東久留米市立南町小学校 第5学年

教科	児童・生徒の学習状況分析 更に工夫したい点	具体的な授業改善策	評価・検証方法、目標値 評価（◎、○、●）
国語	・長い文章を読むことや、文章を読んで内容を正確に読み取ることのできない児童が多い。	・読書の時間を確保し家庭学習で音読に取り組ませることで長い文章を読む経験を積ませる。	◎音読カード ○全員がテストで70%以上
社会	・表やグラフを読み取り、そこから分かることについて考えることが苦手な児童が多い。	・表やグラフを読み取り、全体で確認していく時間を確保する。	○資料の読み取りの指導の時間を週案に明記する。 ○全員がテストで70%以上
算数	・2桁以上の割り算、小数の割り算の計算ができない児童が多い。	・ベーシックドリルの時間や家庭学習で計算練習に取り組ませる。	○計算ノート ○全員がテストで70%以上
理科	・基本的な用語の理解が定着していない児童が多い。	・実験の手順やまとめをノートに書く際に、実験器具の名称や用語を正確に記載させる。	○ノート ○全員がテストで70%以上
音楽	・技能の習得は早いですが、覚えたことをすぐに忘れがち。深めることが苦手。 ・主旋律を意識して表現しない児童が一定数いる。	・ポイントを何回も確認して、意識する点を明確化して定着を促す。 ・主旋律だけ演奏しその他の旋律を重ねる体験を多くし音の出し方を意識できるようにする。	○ポイントを言う、書く等することによってしっかり意識して発言できる児童70%以上を目指す。 ○全員がテストで75%以上
図画工	・より深い表現にしていく意識が薄い。	・学習前に表現を深めるために自分は何ができるのか考える時間をとり具体例を示していく。	○取り組みの様子を確認し、振り返りカードの自己評価の向上を目指し、想いをもって取り組める児童70%以上を目指す。
家庭	・玉結び、玉止めの習得が困難な児童がいる。 ・調理器具の基本的な使い方ができていない児童がいる。	・個別に指導する時間を確保する。 ・実習前に教師が正しい手本を見せグループで互いに使い方の確認をする時間を確保する。	○活動の様子を確認し、振り返りカードによって肯定的な評価70%以上を目指す。 ○活動の様子を確認し、振り返りカードによって肯定的な評価70%以上を目指す。

体 育	・体力テストでスコアが低かった筋力、瞬発力の育成を図る。	・準備運動の時間に握力を鍛える運動を取り入れ、継続する。	○6月の握力の数値からの向上。
	・ゴール型ゲームでの思考力を伸ばす。	・ゲーム位相を把握しながら次の位相を引き出すための促しを行う。	・作戦行動を振り返り意図的な動きをカードで把握し作戦行動の記述70%以上を目指す。
科 特 別 道 の 徳 教	・主体的・協働的に見方・考え方を広げられるようにする。	・授業中に互いの意見の共通点や相違点を知れるグループ協議の時間を意図的に設ける。	○グループでの話し合いの中で他者の考えを踏まえた上での自分の考えを見取り評価する。
外 国 語 活 動	・高い意欲をもって活動に臨んでいるが、一人一人のターゲットセンテンスの習得に個人差がある。	・インプットの方法を工夫し、全体の復唱のあとに、個々が負担なくセンテンスを話す場面を設定する。	◎単元末に全員がターゲットセンテンスを言える。
	・更に工夫したい点として、活動自体に必然性をもって取り組める活動を取り入れたい。	・レッスンプランの適正な実施と学期に一つ必然性をもたせる活動を踏まえた単元を作る。	◎振り返りカードによる見取りと評価を行い、肯定的な評価70%以上を目指す。
間 学 習 的 時 な	・自ら発信していく活動を更に増やしていく。	・下級生に学習内容を伝えるなど、今まで行った学習をもとに発展を促す。	○学びを生かし、学校内で全員に発信させる場を設定し、評価する。